



活動の場所

尼崎21世紀の森緑地



活動目的

当金庫は地元企業として環境保全活動に積極的に取り組むため「あましん緑のプロジェクト」を立ち上げ、人と自然の共生をめざす兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に2010年から参画しています。

活動内容

当金庫は、地元企業として環境保全活動に積極的に取り組むため〈あましん緑のプロジェクト〉を立ち上げ、尼崎市沿岸の国道43号線以南の臨海地域に緑豊かな環境をつくり、人と自然の共生をめざす兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に2010年から参画しています。

2022年6月には、地域の皆さまと当金庫役職員が「10年かけて植樹し、100年かけて森を育てる」という大きな目標に向かって取り組む姿勢が高く評価され、一般社団法人全国信用金庫協会の第25回社会貢献賞において「Face to Face賞」を受賞しました。

2011年より当金庫役職員や地域の方々とともに継続的に植樹活動を行い、20,000本以上の植樹。2022年からは10年かけて植樹するという大きな節目を終え、除草・間伐活動など森を育てる育樹活動に力を注いでいます。



PRしたいポイント

当金庫および地域の方々とともに20,000本以上の植樹を実施しており、地域一体となった森づくりを実践しています。

活動効果、今後の展開 等

○森づくりの活動も長期に亘って実施しており、当初植樹した苗木が今では森として育ってきています。

○今後は育樹活動を行い、生物多様性や環境保全を進めていくとともに、森の利活用を進めていくことで地域の方々に自然と触れ合い森の魅力を感じてもらい取り組みを進めてまいります。